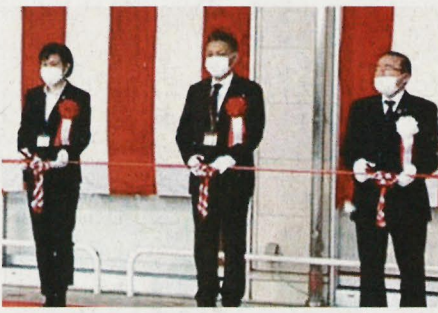


太陽光発電を導入

いちい蓬萊店

スーパーマーケットを展開する「いちい」（福島市）は、福島市の蓬萊店に完全



テープカットをする（右から）尾形社長と伊藤社長ら

自家消費型の太陽光発電システムを導入した。9日、同店で竣工式が行われた。太

陽光パネル672枚を同店屋上に設置した。総出力は215キロワットで、同店の使用電力の約20%を賄うことができるという。店内には、発電量などを示すモニターも設置した。

電気代削減のほか、東日本大震災後に停電で営業できなかつた経験を踏まえ、災害など有事の際の対応も

目的に導入した。導入には県の自家消費型再生可能エネルギー導入支援の補助金を活用した。

竣工式には伊藤信弘社長のほか、太陽光パネルを販売したソーラーポスト（福島市）の尾形芳孝社長らが出席した。伊藤社長は「省エネやSDGs（持続可能な開発目標）が注目される

中、地域環境にも貢献していきたい」とあいさつし、尾形社長らとテープカットを行った。